

2018 年 6 月発行

山梨県 桃 の 会

HP : <http://momonokai.org/> E-mail : meri-sannokuni@softbank.ne.jp

会報第45号

あのときのあの苦しみも、あのときのあの悲しみも

私達は子供を授かることで一応親になる。しかし最近、つくづく本当の親になることの難しさを感じている。子供と(心理的に)離れる覚悟、つき放す強さが、時に必要となる。親になることは、子供を育てる裏側に、親である自分を育てる為の課題が計りしれず隠されていて、それと一つ一つ向き合っていくことが、自分を育てる事だったんだと、今つくづく感じている。すぐに親になるのではなく、時間をかけてゆっくりと本当の親になっていくのだろう。



出会う、つながる、わかちあう

KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 山梨支部

6 月月例会

(親)(子供)

8050 (7040) 問題を考える！！

〈日 時〉 6 月 10 日(日)13:30～16:30

〈場 所〉 福祉プラザ 4F 会議室

〈参加費〉 一家族 1,000 円(当事者は無料)

〈講 師〉 奥村義行氏

22 歳から 39 歳までひきこもりを経験し、現在名古屋で仕事と親の介護をこなしながら、自助サークル「フォルティ」の代表として活動している。

〈内 容〉 今回は 40 才以上の子供の問題を抱える家族へ改めて呼びかけ、交流する機会にしたいと思います。

山梨県では 40 才以上で引きこもっている人が 60%をしめていると言われています。(山梨日日新聞社調べ)親子の高齢化は、お互いがお互いを見ることができなくなるという深刻な問題に向かっています。7040、9060 問題も同時に考えていく問題です。今月は 8050(7040)に該当されるご家族を中心に話し合いを持ちたいと思っています。20 代 30 代のご家族も是非ご参加ください。

8050 問題を考える

『笑いと悲しみと共に生きたい』

著者 山田孝明さんが、月例会にきます。講演はしませんが、お話を致します。

《当事者スペース》

〈日 時〉6 月 10 日(日)13:30～16:30 パソコン室

【6 月のミニグループトーク】

〈日 時〉 6 月 23 日(土) 10:00～12:00

山梨県福祉プラザ 4F 会議室

例会とは違った集い、気晴らしのつもりでお出かけ下さい。

♪参加費は 500 円です。(当事者は無料)



✿コラム

神戸摩耶埠頭にて

山田孝明

New Yorkで4年間程生活した後で私は日本に帰ることにしました。その時30才をちやうど越えるときだった。今から35年前のことです。神戸の一人の女性を頼って中央区の北野町に住むことになりました。2ヵ月程のんびりした後で、私は仕事を見つけようと職業安定所に出かけた。「山田さん 大卒ですか？」と聞かれたので「いいえ、中退しています」と答えると「それでは高卒ですね」と言われたので、すぐに「大学へは 大学入学資格の大検を受けて いきました。」と伝えるとしばらく考えられて「山田さんは 中卒扱いになります。」と言われたとき あーあとうなると糸内得いて、中卒者求人カードに目を通しました。すぐにやってみたい仕事が見つかりました。神戸港にある摩耶埠頭でする荷降ろしの仕事でした。「この仕事がいので紹介して下さい」と申し込むと、何故かびっくりされて別の室におかれ「山田さん、これは組関係者の会社だ」と思いいます。少しびっくりしましたがもうじくの中では ここで仕事をしようと決めていました。会社事務所は元町の路地をはい、たてこにありました。摩耶埠頭が 日本社会への復帰の場所となり、中卒で、港湾労働者として一歩を踏み出したのです。3ヵ月後 社長さんが 社会保険証をもつて来てくれました はじめて 日本の社会にもどれた 実感がわいたのです。あなたは 中卒で何を悩んでいますか？

桃の会スーパーバイザー





長い間、僕自身が、潔癖症と言う、不安神経症から、ぬけだせずに、苦しんでいました。2年間、僕は、自分の体がきたないと思ふあまり外出できず、自分の家にひきこもりの状態にありました。

今でも、そのなごり(不安神経症)をひきずっていますけれども、かなり自分改革したおかげで今外出もできるようになり、ある程度社会活動出来るようになった。僕の経馬をみなさんにお話しすることによって、ちょっとでも、やくにたていただければうれしいです。

まず僕は、自分が、不潔と頭で思いこんでる、物体とちがうことから、はじまりました。どうしたかと言うと、自分が、手にふれては、いけないと思、ている 例えは、ある特定の私のいやな人がさわったドアのノブとかに手がふれても、手をがむしゃらに赤むけずまじせけんて洗うことをやめちゃうふうになるまで、もう自分をすて身になって、手を洗うことをやめましたそれしはやく時間かたつまで、そのいやな気持ちのままで、生活し、外に外出したりしてゐたのに、ちょうど、さきまでの自分の手についたはずのいやな人のにおれだと思っていたものが、ちょうど小さな子供が、おぼろけをわが、ていたそのお化けみたいに、なんの実体もない、まぼろしのようなものへと変わっていったのでした。

そして、ついに、なんでもないんだと自分で気づいたのです。僕は、この例から、まず、不安神経症で苦しんでおられるみなさんに伝えることは、自分をすて身になれることの勇気を、そのままでもいいから、そのまま生活すること。その勇気、この2つの勇気が、自分を潔癖症から、なおす、こう薬だと思っています。

あと、潔癖症は、ちやうど、身体のかくれともないです。そのため家の中にひきこもりがちになるのですけれども、朝かならず、コンビニかなにかに、買いものでもいりてから、朝月30分くらいの散歩をする習慣に自分自身をならすことです。

2本の足で直立歩行するのがまず人間としての条件なのでから。ともかく、外出すること、散歩すること、これが、つかれがくる、潔癖症とつきあっていくやりかたです。

僕は、この中の外出するという習慣のおかげで、今、頭の中にだけ存在する強迫神経症から救われて来ました。僕は、ひきこもりになっている、苦しんでいる人たちに、良い習慣をぜひ習慣だけがたすけになると勇気をだしてもらいたいです。

【みくさのみたから】

- ◆ストレスなどで凝り固まった心身を解放するワークです。
- ◎日時 6月5日(火)13:30~15:30
7月5日(木)13:30~17:00
- ◎場所 龍華院本堂
- ◆問い合わせ・055-243-0261 相良 (貸農園もあります)

【すみれ会】

- ◎月例会 6月16日(土) 13:30~15:30
場所:すみれ会事務所
- ◎お問合せ 090-5416-8748(清水)

桃の会今後の活動予定

2018年(H30)

- *月例会 7月21日(土)13:30~16:30
 - *ミニグループワーク 7月29日(日)10:00~12:00
- 福祉プラザ 4F会議室



お問い合わせ

TEL/FAX/☎

0554-66-4073

090-6190-8677

桃の会事務局